※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	1単位	年次	2年前期
使用教科書	「最新情報Ⅰ」　（実教出版）						
副教材等	最新情報Ⅰ学習ノート（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、日常使っている機械（コンピュータ）に対して、理解を深め、良い使い方は何かを考えましょう。
・コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて、課題の作成や発表等を通して考え、友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

2　学習の到達目標

・情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する。
・情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，情報を取捨選択する判断力、複数の情報をまとめ伝える表現力を身につける。
・情報社会の特性や情報技術の発展に関心を持ち，情報社会に主体的に参画する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解し，技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査まで	情報社会と問題解決	○タイピングの基本 ○ワープロソフトの使い方 ○文書の作成方法 ○対象者を意識した文書の作成 ○情報メディアとコミュニケーションの特性 ○問題解決 ○著作権	a: それぞれのメディア等の特性を理解している。デジタルメディアを通しての表現方法、情報の伝わり方を理解している。 b: パソコン・ネットを使用する利点や問題点について考えることができる。 c: 情報社会の利点や問題点を発見し、興味をもち、積極的に取り組もうとしている。	学習ノート 小テスト	課題作成 作品制作	授業観察 感想シート
前期期末考査まで	コミュニケーションと情報デザイン	○情報のデジタル化 ○情報デザイン ○コンピュータの仕組み	a: 情報の及ぼす影響について理解し、安全に活用するためのセキュリティ対策について理解している。デジタルデータの特徴を理解している。 b: 情報システムや提供されるサービスの活用のあり方、社会生活に及ぼす影響と役割について考えている。デジタルデータを活用し、情報を編集・加工し相手に伝えることができる。 c: 情報モラルについて関心をもち、情報機器を安全に活用しようとしている。	学習ノート 小テスト	課題作成 作品制作	授業観察 感想シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度